



# 永福学園通信

令和6年4月15日

第1号

東京都立永福学園  
統括校長 緒方直彦

## 令和6年度のスタートに当たって

令和6年度の教育活動がスタートしました。

本年度、肢体不自由教育部門（小学部・中学部・高等部）には、新入生が32人、就業技術科に100人が入学しました。新たに本校に転入・新規採用された教職員も多数おり、改めて新たな環境でのスタートを感じるどころです。

さらに、本年度高等部の入学式は、肢体不自由教育部門・就業技術科合同で実施しました。平成21年に肢体不自由教育部門が開設されて以来、初めての取組です。肢体不自由教育部門新入生代表の生徒と就業技術科新入生代表の生徒が、練習もなかなかできなかつたのですが、共に壇上で意識し合い、これからの学校生活への決意を述べた姿に感動すら覚えました。

私は常々、同じ校舎で教育を受ける児童・生徒及び教職員に、教育部門を越えて交流し合い、お互いを知り、お互いを尊重し、そしてお互いを支え合うような共生社会のモデルとなる学校になってほしいと話しています。本校のギャラリーには、書家の金澤翔子氏書いた「共に生きる」の書が飾られています。この言葉をスローガンにして、本年度も校内・外における様々な人々との交流をとおり、児童・生徒がひとまわり成長することを願っています。

さらに、防災教育においては、昨年度と同様、大塚ろう学校永福分教室も含め、3部門合同での避難訓練・宿泊防災訓練を実施し、日頃から、万が一災害が起きても、日頃からの交流を通じた絆により困難を乗り越える練習や準備を行ってまいります。最後になりますが、始業式で、永福学園で充実した学園生活を送るために生徒に意識してもらいたいこととして次のことを話しました。「友達や永福学園の良いところを意識して見つけましょう。」ということです。私もそうですが、相手の嫌なこと等を見つけることは簡単です。しかし、あえて良いところを見つけようとすることや、嫌だと思っていることでも見方や考え方を換えようとする、良い印象に変わることもあることを意識してほしいからです。本当の信頼や絆をもつこととは、そのような意識をもつことから始まるのではないのでしょうか。学校と保護者

の皆様、地域の皆様ともよりよい関係、より深い絆をつくれるよう努力しますので、1年間よろしくお願いたします。

本校ギャラリー入口に飾られている書家の金澤翔子氏の作品です。



校長 緒方 直彦



## 新年度挨拶



寒さも和らぎ、暖かい日が多くなってきました。新年度を迎え、私も永福学園での勤務が3年目となりました。これまでの2年間で、コロナ禍での行動の制限もなくなり、児童、生徒たちが様々な場面で活発に活動できるようになったことを、大変嬉しく思っています。今年度も授業や行事で、様々な経験をする中で、いろいろな力を身に付けていって欲しいと考えています。

本校では、教育内容や指導の質を高めて、わかりやすい授業を進めていくことや、安全、安心な学校環境づくりを進めています。そのような中で、児童、生徒の健やかな成長を促していくことをねらっています。保護者の皆様におかれましても、本校の教育活動に御理解、御協力をいただきますようお願い申し上げます。

就業技術科副校長 山崎 裕之

児童・生徒の皆さんの入学と進級を心からお祝い申し上げます。私も、永福学園で2年目の勤務となり、身の引き締まる思いで今春を迎えました。さて、3月の卒業式で両部門の高等部から卒業生を送り出し、この4月に新入生を迎えた中、あらためてキャリア教育と進路指導の大切さを実感いたしました。進路指導の充実には、子供たち一人一人の夢や希望に向き合い、適切な情報や支援を提供することが欠かせません。そのために、教職員一同が協力し、地域の方々や専門家と連携を図っていきます。

保護者の皆様におかれましては、今年度も温かいサポートと御協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様とともに、児童・生徒が将来に向けて前進することができるよう努めてまいります。

肢体不自由教育部門 高等部 副校長 安田 泉

4月より着任いたしました「松本 忍(まつもと しのぶ)」と申します。「児童・生徒そして教職員から、明るい挨拶の言葉が飛び交う素敵な学校」というのが永福学園の印象です。これから部門ごと、そして両教育部門合同、さらに大塚ろう学校永福分教室と合同で協力・助け合いながら児童・生徒たちが元気に頑張る姿が見られるのをとても楽しみにしています。

校内・外における様々な人々との交流をとおり、「One School!! One Team!!」で互いを尊重し、支え合う「共生社会」を目指した教育の実現に向けて取り組んでまいります。保護者の皆様からの御理解を得ながら一緒に教育活動を進めていきたいと考えておりますので、児童・生徒たちの笑顔輝く明るい未来のために、御協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

肢体不自由教育部門 小・中学部 副校長 松本 忍

### 東京都立永福学園

副校長 山崎 裕之 安田 泉 松本 忍  
主幹教諭 池田 佳信 池田 奈央子

〒168-0064

東京都杉並区永福1丁目7番28号

電話 03-3323-1380

<https://www.eifuku-sh.metro.ed.jp/>